

射水市では、認知症の人を地域で見守り、行方不明になった高齢者等をより早く発見・保護できるよう、「どこシルプラス事業」を実施しています。

QRコードのシールを利用するWebシステム「どこシル伝言板」に「射水市LINE公式アカウント」での行方不明情報の配信を**プラス**し、捜索協力の輪を広げ、誰かの大切なご家族を守ります。

【対象者】 射水市に住所があり、認知症により行方不明になる可能性のある在宅の方

【費用】 無料（シール代3,619円は市が負担）

【申請方法】 利用申請書を射水市地域福祉課へ提出してください。

みまもり隊になろう！

射水市LINE公式アカウントより、希望される方が行方不明情報を受け取ることができます。



どこシル伝言板® とは？



大変！おばあちゃんが
いなくなった！

何かお困りの様子…
衣服のQRコードに
アクセスしてみよう

発見者

伝言板に
アクセス

自動メール送信

おばあちゃんが
みつかった！

ご家族

24時間 365日
素早く連絡が取れる！

事前に洋服等に
専用のQRコードラベル
を貼付けておく

この画面は保護者と
発見者のみが見ることが
できます

認知症等で行方不明になった際、衣服等に貼ったQRコードが読み取られると、保護者へ**瞬時に発見通知メールが届きます**。発見者はQRコードを読み取ると、**ニックネームや注意すべきことなど対処方法がわかるので安心です**。**チャット形式の伝言板だからやりとりは簡単**。お迎えまで迅速に行えます。

どこシル伝言板® の特徴

読み取ると発見者の手順を確認できます

準備はこれだけ

1. スマホのメールアドレスを用意する
2. 登録シートの記入
3. ラベルシールの貼付け

24時間365日OK

夜間も伝言板を通じてやりとりが可能。登録した方へ瞬時に発見通知メールが届きます。

声かけをしやすく

ラベル・シールを貼っておくことで、発見者が声をかけるきっかけになります。

個人情報記載不要

氏名・住所・連絡先の記載は不要なので安心です。



耐洗ラベル(アイロン可のもの)



右上腕部 背面 襟元

蓄光シール(アイロン不可のもの)



バッグ(内側) 財布(内側) ナイロン素材 杖



登録から行方不明→捜索依頼→保護→引渡しまでの流れ

事前準備

①申請・初期登録

ケアマネジャー等に相談しながら登録シートを記入し、利用申請します。登録シートをもとに市で情報登録後、シールが配布されます。



②ラベルシール貼付け

配布された耐洗ラベルと蓄光シールを衣服・持ち物等に貼付けます。春夏秋冬物すべての衣服等に貼りましょう。耐洗ラベルは180℃のアイロンで圧着します。



③行方不明情報登録

WEBシステム「どこシル伝言板」から、行方不明情報を登録

射水市LINE公式アカウントより行方不明情報が通知されます（通知の受診設定者のみ）。

「どこシル伝言板」にプラス！

④QRコード読取



⑤読取通知メール受信

発見者がQRコードを読み取るだけで自動的に読取通知のメールが届きます。



⑥情報の確認・現在地入力

警察や病院が保護した場合のみ、電話番号の記載が可能です。

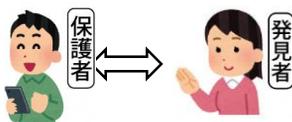


⑦発見通知メール受信

発見者が発見情報を入力、送信すると自動的に発見通知メールが届きます



⑧伝言板でやりとり



⑨お迎え→ご帰宅



⑩解決済み登録

WEBシステム「どこシル伝言板」から、解決済み登録



射水市LINE公式アカウントより解決済み情報が通知されます。

射水市認知症高齢者等個人賠償責任保険事業について

認知症の人が偶然の事故で法律上の賠償責任を負った場合（他人に怪我を負わせた、他人の物を壊した、国内で電車等を走行不能にさせた等）、これを補償する保険に市が加入することにより、認知症の人やご家族を支援し、住み慣れた地域での安心な暮らしの実現を目指すものです。

【加入できる方】

射水市どこシルプラス事業に登録している人のうち、以下すべての要件を満たす人

- ◆射水市の要介護認定または要支援認定を受けており、認定調査または主治医意見書で認知症高齢者の日常生活自立度がⅡa以上またはそれに準ずる状態かつ、障害高齢者の日常生活自立度で寝たきりではない
- ◆在宅で生活している
- ◆この事業の保険と同種の補償内容の保険、共済等に加入していない

【補償内容】

補償額の上限：個人賠償1億円

【費用】無料（市が負担）

【申込方法などの詳細】

射水市ホームページ「射水市認知症高齢者等個人賠償責任保険事業について」をご覧ください。

